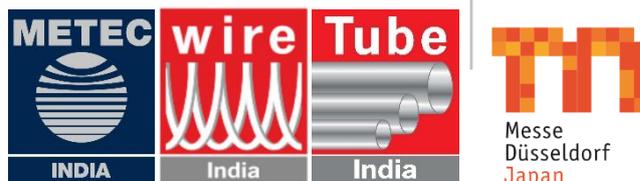


ファイナルレポート

(日本語抄訳版)



2025年1月23日

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

METEC wire & Tube India 2024

インドの金属見本市カルテット、力強い成長を遂げる

2024年11月27日-29日、インド・ムンバイの Bomby Exhibition Centre で開催された、METEC wire & Tube India ならびに India Essen Welding & Cutting の4展複合展は盛況のうちに閉幕しました。

22か国532社の出展者による革新的な業界技術とソリューションを見聞きするために21,086人の方々をお迎えしました。その熱意は、この分野の回復と成長を表す心強い兆候でした。

メッセ・デュッセルドルフ・インディアが主催するこの見本市は、電線、ケーブル、チューブ、冶金、切断、溶接業界のインドおよび国際企業にとって重要な会合の場です。来場者数が多いことは、ビジネス関係を維持し、技術の進歩と業界動向を知る上で、4つの見本市が引き続き重要であることを反映しています。

22か国532社が革新的な製品、技術、サービスが展示され、多数のインド出展者に加え、オーストリア、ベルギー、ブラジル、カナダ、中国、チェコ共和国、エストニア、フランス、ドイツ、インド、イタリア、ルクセンブルク、シンガポール、スロベニア、韓国、スペイン、スウェーデン、スイス、台湾、トルコ、英国、米国の企業が技術ソリューションを発表しました。

ワイヤーマシン、ワイヤー、ケーブル、締結部品、スプリングマシン、チューブマシンが38,000㎡の展示スペースで紹介されました。さらに、原材料、プラントおよび設備、鉄鋼生産、鋼鉄成形、溶鋼 casting、表面および切断技術とプロセスも展示されました。

連邦経済気候保護省（ドイツ）、イタリア貿易庁、国際ワイヤーおよびケーブル出展者協会（フランス）スイス・コンピテンス・クラスターが出展した各国のパビリオンも注目を集めていました。

4展と並行して開催された3つの会議にも多くの方の参加がありました。ハイライトの1つは、国際チューブ協会（ITA）インド支部が共催した「チューブおよびパイプ産業における持続可能な未来への新たな機会」というテーマの会議でした。他の2つの会議は、Steel & Metallurgy と共催した「インドのクリーンかつグリーンで効率的な電線・ケーブル産業に向けたプロセス革新とアプリケーションイニシアチブ」と「Vision 2047-500 MT Steel Production: インド鉄鋼産業の脱炭素化イニシアチブ」という現在の業界トピックに焦点を当てたものでした。

メッセ・デュッセルドルフ・インディアのゼネラルマネージャー、ミリー・コントラクターは、見本市への圧倒的な反響に満足感を示し、「インドの金属見本市は今年も業界から非常に好評を博しました。今年はお出展者と業界来場者、そして海外からの参加の両面で目覚ましい成長が見られました。4つの見本市が業界の未来を形作る交流を促進するのに役立ったことに、私は大きな満足感を覚えます。業界の成長はここで築かれた人脈によって促進され、金属業界に新たな道が開かれます」と述べました。

メッセ・デュッセルドルフのワイヤー・チューブ展のディレクター、ダニエル・リフィッシュは次のように強調しました。「インドは当社の国際出展者にとって非常に重要な市場です。多数の来場者と世界中の企業の強い存在感は、この市場の大きな可能性を示しています。特に金属加工部門において、私たちはインドを将来の主要市場の1つと見ており、当社の見本市がここで中心的なプラットフォームを提供できることを嬉しく思っています。この成長はインド市場のダイナミズムだけでなく、この有望な市場に投資する国際社会の意欲も反映しています」。

この見本市は、インドケーブル&ワイヤー機械製造業者協会（CMMAI）、インド材料リサイクル協会（MRAI）、国際チューブ協会（ITA）インド支部、溶接製品製造業者協会（AWPM）、インド溶接協会（IWS）、インド鋼線製造業者協会（SWMAI）、国際ワイヤー&機械協会（IWMA）、国際ワイヤー&ケーブル出展者協会（IWCEA）、イタリアワイヤー機械製造業者協会（ACIMAF）、およびドイツ溶接協会（DVS）など、いくつかの主要な業界団体によってサポートされています。

次回の本4展は、2026年11月30日-12月2日、同じ会場で再び開催予定です。見本市の詳細については、下記Webサイトをご覧ください。

[METEC India / wire India / Tube India / India Essen Welding & Cutting](#)

本件のニュースリリース（英語オリジナル）は[こちら](#)からご覧ください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

- インド: Messe Düsseldorf India / Mr. Pinak Gupta GuptaP@md-India.com
- ドイツ: Messe Düsseldorf GmbH / Ms. Petra Hartmann-Bresgen hartmannp@messe-duesseldorf.de

【日本でのお問い合わせ先】

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン 担当：秋庭

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニ ガーデンコート 7F

TEL: 03-5210-9951 Mail: mdj@messe-dus.co.jp